

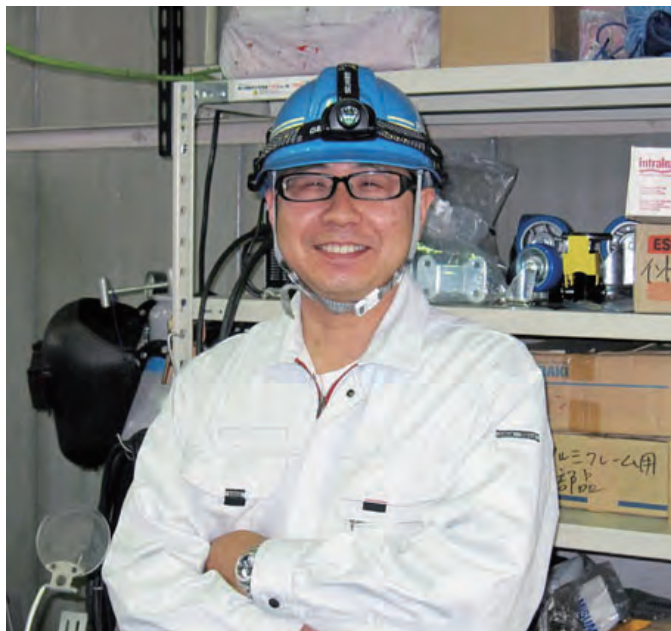
入居企業紹介 その116

SIC に新しく入居された企業様をご紹介します。

Desk⑩

株式会社フォーステックエンジニアリング

「設備のホームドクター」を目指して



【代表プロフィール】

株式会社フォーステックエンジニアリング
代表取締役 久保田 邦男氏 1972年生まれ 42歳
神奈川県平塚市出身 相模原市在住

2013年10月に各種プラント設備や産業機械のエンジニアリングを事業とする株式会社フォーステックエンジニアリングを設立し、Desk⑩に入会されました。幼少期から機械が好きで、仕事以外でも車をご自身でメンテナンスしてはダートトライアルのコースを走るそうです。

また、数年前からテニスも始められ、奥様とコートで汗を流していらっしゃいますが、最近は仕事が忙しく、何とかダートトライアルやテニスのための時間も作りたいとお話し下さいました。

【起業のきっかけは？】

若い頃から独立志向がありました。地元の工業高校を卒業後、大手のプラント設計会社に入社、強電関連部門の技術者として年単位のプロジェクトに携わりました。海外ではインドネシアの材料プラント建設の経験もしました。その後、中堅のプラント設計会社に移ってからは、技術系のプロジェクトマネージャーとなり、そして、以前から「設計の前段階である“提案”の段階からお客さまと関わりたい」という思いから営業職を志願しました。それまでに身に付けた技術や経験を活かして、営業担当者として多くのプロジェクトを手掛けました。

そんな中、「会社都合の提案ではなく、自分自身に信頼を寄せて頂ける仕事をしたい」という気持ちが湧き立ち、起業を決意しました。

【事業紹介】

各種液体・粉体等の連続装置を稼働させるプロセス型製造用設備の制御装置の更新や再構築、設備のFA化などを、設計、工事から試運転まで行っています。

プロセス型製造はいわゆる「装置産業」であり、設備に多額の資金が投入されるからこそ、設備の更新には顧客の大きな決断が迫られています。関連する技術や知識のみに頼らず、多くのプラントと関わってきた経験から、コストの合理化や安全衛生、品質向上といった、それぞれの顧客がそれぞれに描いているビジョンを具現化させることがフォーステックエンジニアリングの使命でもあります。

市場ニーズは多様化しているため、プロセス型製造の現場でも柔軟な製造環境が必要となります。また、設備そのものを更新させるのではなく、一部を改造させることでプラント全体のパフォーマンスを向上させられるケースはまだ多いのが現状です。そのような中、装置の新旧を問わず、設備全般の能力を引き出す技術力と提案力が自社の強みだと自負しています。

【これからの夢または目標は？】

おかげさまで会社設立から1年が経ったところですが、これからもリピート、新規の案件を増やして“設備のホームドクター”としてお客様から頼りにされる存在であり続けたいと思います。

やがては自社製品を開発することも目標としています。顧客が一番近い位置にいるからこそ、本当に喜んでいただける装置をつくりたいと思っています。



株式会社フォーステックエンジニアリング
Desk⑩

URL: <http://www.forcetech-eng.com/>

《SIC 防災訓練のご報告》

10月8日(水)、SIC-3では相模原消防署上溝分署のご協力で、10月9日(木)、SIC-1・2では相模原北消防署相原分署のご協力のもと、防災訓練を行いました。今回は煙体験ハウスで煙の中を歩く体験もあり、「こんなに見えないものなのか!」と煙の怖さを知りました。今回参加できなかった方は、次回、ぜひ!ご参加ください。



消火器使い方講習

煙体験ハウス

起震車体験の様子

《 第30回南西フォーラム 》 オープンイノベーションマッチング

新事業開拓に意欲的な企業3社の抱える技術ニーズを公開し、首都圏南西地域の優れた技術、ノウハウを持つ企業からの提案を募集します。

● 内 容 <技術ニーズの発表>

TOSHIBA 株式会社 東芝
「株式会社東芝のヘルスケア、スマートコミュニティ事業の紹介」

富士工業株式会社 富士工業株式会社 栄作工房
「プレス・板金の融合技術を生かした新事業紹介と地域連携」

YOKOGAWA 横河電機株式会社
「横河電機株式会社のオープンイノベーション活動と技術ニーズの紹介」
【横河電機株式会社の技術ニーズ】
<情報通信技術等>

1. ソフトウェアの継承性確認
2. プラント用シミュレータのモデリング
3. CEP(complex event processing)
4. プライベート・クラウド
5. OS・弊社アプリのセキュリティー対策効率化
<材料加工技術等>

6. 高耐熱性応力検出素子
7. 高圧シール機構
8. 高耐熱ハーメチックシール
9. ステンレス表面に酸化膜を形成する技術
10. 絶縁性コーティング技術
11. セラミックと金属部品の固定技術
12. タンタルとSUSの拡散接合技術
13. 耐候性に優れた樹脂筐体製造技術

- 開催日時 平成26年11月25日(火) 14:00～17:30
- 会 場 サン・エールさがみはら ホール
- 定 員 100名(申し込み順) ● 入場無料
- お申し込み・お問合せ先: SIC-2 担当 畠山・稲垣

お知らせ

《カーシェアリングがSICに11月中旬オープン!》

SIC-2の駐車場にタイムズカーシェアリングを導入します。車両は2台。トヨタカローラフィーダーと日産ノートです。12月中までの初回登録の入居企業様のみ発行カード費用(1,550円)が無料になります。



トヨタ カローラフィーダー

日産 ノート

10月31日の入会相談・入会受付に参加出来なかった方で、入会を希望される方は、下記までお問い合わせください。

【お問合せ先】 SIC 担当 大谷・稲垣



《SIC ミニセミナー The HINT17!》 「財務(初級編)」

損益分岐点が分かる!!

～決算書を活用して、将来の経営計画を検討する～

「どのくらいの売上高を確保すれば利益が計上されるようになりますか?」「ある設備投資を行う際にどのくらいの増収が見込めれば利益が計上されるようになりますか?」

伝票や出納簿の処理をした結果としての試算表や決算書は、企業経営にとってはあくまでも「過去の情報」ですが、これらの内容から会社の将来の数値を読み解くためには、管理のための会計の知識が必要となります。今回のセミナーでは、会社の将来を分析するための損益分岐点のとらえ方とその簡単な活用方法について解説します。

- 講 師 天野俊裕税理士事務所
代表 天野 俊裕氏
※認定経営革新等支援機関
- 開催日時 平成26年11月13日(木)
17:30-19:00
(個別相談会 19:00～)
- 会 場 SIC-2 大会議室(A)
- 募集人数 20名(社)(先着順) 無料
- お申し込み・お問合せ先: SIC-1 担当 飯山・五島



今後のSICミニセミナー開催予告(詳細は随時ご案内してまいります)

- The HINT 18 平成27年1月15日(木)【デザイン】
「ものづくり企業のデザイン活用の秘訣」
- The HINT 19 平成27年2月17日(火)【労務編】
「これって損?得?」

今年度のSICミニセミナー「The HINT」開催スケジュールはSICホームページをご覧ください。



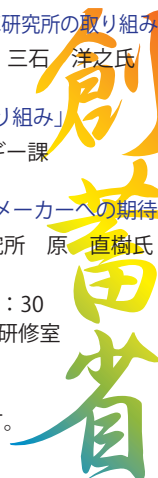
《第7回創・蓄・省エネフォーラム》

かながわ環境関連産業ネットワーク



今回は本格的に動き始めた水素エネルギー社会の到来に向けて、水素・燃料電池自動車(FCEV)開発の現状とその安全性評価について、神奈川県内の自動車メーカー開発部門及び公的評価機関の方々をお招きして講演いただきます。

- 講演
「水素・燃料電池自動車安全性評価について～日本自動車研究所の取り組み」
一般財団法人 日本自動車研究所 FC・EV研究部 三石 洋之氏
- 「かながわスマートエネルギー計画など神奈川県の取り組み」
神奈川県産業労働局 エネルギー部 スマートエネルギー課
- 「日産自動車 燃料電池自動車開発状況と課題～部品メーカーへの期待」
日産自動車株式会社 総合研究所 EVシステム研究所 原 直樹氏
- 開催日時 平成26年12月1日(月) 14:00-17:30
- 会 場 サン・エールさがみはら 2階 第1研修室
- 募集人数 80名(先着順) 参加費無料
- お申し込み ホームページからお申し込み頂けます。
- お問合せ先 担当 永井



編集後記

最高気温が10度台になってまいりました。今年は早足で冬がやってきそうです。皆さん、風邪をひかないようにご自愛ください。SICは夏も忙しく動き回っていますが、秋冬も事業が一齐に動き出し、皆さまに伝え切れない程です。11月から子どもワークショップも始まります。どうぞ、定期的にSICのホームページをご覧ください。お子様にもいい情報があります。 荻島

★ご意見・ご感想をお待ちしています。電話:042-770-9119 FAX:042-770-9077 ホームページ: <http://www.sic-sagamihara.jp>
発行元: 株式会社さがみはら産業創造センター(SIC) 〒252-0131 相模原市緑区西橋本5-4-21 E-mail: koho@sic-sagamihara.jp